

全国で建物診断を実地

年間400棟の実績

デイグララン

収益不動産の開発・販売・管理を手がけるデイグララン（大阪市）は、2016年より建物診断（インスペクション）事業「DGIインスペクション」を展開している。管理物件のオーナーに対する提供からスタートし、現在は管理物件以外の全国の建物にも対応する。賃貸マンションや商業施設、ホテルなど、年間400棟ほどの診断実績がある。



▲目視だけでなくドローンも活用して診断を行う

現状を知り、早い段階でメンテナンスをしていくことが肝要だ」と建物診断の意義を語る。

大分県を中心に約8000戸を管理する豊後企画集団（大分市）では、管理物件のオーナーに対して、建物の状況を把握してもらうためにDGIインスペクションを活用している。22年に起きた日向灘地震の発生前に調査をし、地震後にも再調査を行った結果、タイルが落ちかけていることを発見して、事故を未然に防ぐことができた。

デイグラランは18年に1級建築士事務所登録を行い、21年には住宅瑕疵（かし）担保責任保険法人の住宅あんしん保証（東京都中央区）とも業務提携をしている。「住宅あんしん保証からは、保険の案内だけでなく、検査業務も受託しており、建物のオーナーが安心してサービスを利用できる体制を整えている」（中村取締役）